

豊ま審第1号
令和4年9月30日

豊見城市長 山川 仁 殿

豊見城市まち・ひと・しごと創生審議会
会長 島田 勝也

企業版ふるさと納税の効果検証について（答申）

令和4年8月16日付け豊総企第220号により諮問のあった「企業版ふるさと納税の効果検証について」について、豊見城市まち・ひと・しごと創生審議会規則第2条の規定に基づき、本審議会において慎重審議した結果、次のとおり下記の意見を付して答申いたします。

記

1. 時節を捉えた大変重要な政策であることを評価する。
今年度実施中の事業については、グローバルに活躍できる人財の育成に向けて適切な実施に努めるとともに、今後においては、取り組みの中で把握した課題や改善点、子どもたちや保護者のニーズを反映した効果的な事業を推進すること。
子どもたちがワクワクドキドキする事業内容であることが重要である。
2. 県内外の企業への効果的な働きかけの手法や情報発信の仕組みについて検討し、寄附を募る活動を強化することで、一層の寄附獲得を推進すること。
なお、今後の展望としては、市長自らの想いを直接発信し、寄附者の理解を得る活動を更に行っていくこと。
3. 現計画終了後の令和7年度以降も持続的な事業となるよう取り組むこと。